なお、競争参加資格を有しないで入札に参加しようとする者は、入札書提出期限までに競争参加資格が付与され、当該等級に該当する場合のみ入札に参加できる。詳細は下記ＵＲＬ参照のこと。
https://company.jra.jp/etc/etc02/01/index.html
⑷　本公告の日から開札日までの間に、本会から競争入札参加停止措置を受けている日が含まれていないこと。
3　入札書の提出場所等
⑴　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び参加資格等問い合わせ先　〒612―8265 京都市伏見区葭島渡場島町32　日本中央競馬会　京都競馬場　総務課　ＴＥＬ075―631―3131
⑵　入札説明会の日時及び場所　令和７年11月12日（水）13時00分　上記⑴の住所内
⑶　入札説明書の交付方法　入札説明会の際、直接交付する。
⑷　入札、開札の日時及び場所　令和７年11月19日（水）13時00分　上記⑴の住所内
4　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札の無効　本公告に示した入札参加資格を持たない者の行った入札、及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。また、落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　落札者の決定方法　入札説明書による。
⑹　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。
5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Tomoyuki Nakamura, Deputy General Manager of the Kyoto Racecourse of Japan Racing Association.
⑵　Classification of the products to be procured : 10
⑶　Nature and Quantity of the products to be purchased : Original Gold Medals etc.
⑷　Qualifications for the participating in the tendering procedures : A, B, C or D
⑸　Time limit of tender : By 13 : 00　19th November 2025.
⑹　Contact point for the notice : General Affairs Section, Japan Racing Association, Kyoto Racecourse, 32, Yoshijima Watashiba-jima-cho, Fushimi-ku, Kyoto 612―8265, Japan TEL 075―631―3131

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
本公告に記載の工事は、技術提案を共通化できる２件の工事を対象に、一括して公告し、審査を実施する工事である。
本件の入札にあたっては、電子入札システムにおいて２件の工事が別々に案件登録されているので、複数の工事に参加を希望する場合は、参加を希望する工事毎に申請書の提出及び入札が必要である。
申請等の受付は、土曜日、日曜日及び祝日等（行政機関の休日に関する法律第１条に規定する行政機関の休日）を除く、午前９時から午後６時（電子入札の場合）。又は、午前９時15分から午後６時（紙入札の場合（下記４⑴の担当部局の受付時間））とする。ただし、申請期限等の最終日の受付時間は、電子・紙入札ともに別表１のとおりとする。
令和７年９月29日
支出負担行為担当官
東北地方整備局長　西村　　拓
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名
①工事　国道121号　鶴沼川橋上部工工事（以下「①工事」という。）
②工事　国道49号　会津防災西藤橋上部工工事（以下「②工事」という。）
（①工事、②工事いずれも電子入札対象案件及び電子契約対象案件）
⑶　工事場所
①工事　福島県南会津郡下郷町大字高陟　地内
②工事　福島県河沼郡柳津町大字藤　地内
⑷　工事内容
①工事　【(仮）鶴沼川橋】Ｌ＝117.5m
ＰＣ２径間連続Ｔラーメン箱桁橋
ＰＣ片持箱桁橋工　１式、橋梁現場塗装工　１式、橋梁付属物工　１式、コンクリート橋足場等設置工　１式、仮設工　１式、橋台工　１式、ＲＣ橋脚工　１式
②工事　【(仮）西藤橋】Ｌ＝122m
ＰＣ２径間連続Ｔラーメン箱桁橋
ＰＣ片持箱桁橋工　１式、橋梁現場塗装工　１式、橋梁付属物工　１式、コンクリート橋足場等設置工　１式、橋台工　１式、ＲＣ橋脚工　１式
⑸　工期
①工事　（全体工期）契約締結日の翌日から令和10年２月25日（工事完成期限）まで
②工事　（全体工期）契約締結日の翌日から令和９年12月17日（工事完成期限）まで
（ただし、①工事、②工事ともに令和８年４月１日までに工事の始期を設定すること。）
⑹　使用する主要な資機材
①工事　コンクリート：約2,200㎥、鋼材（鉄筋）：約350ｔ
②工事　コンクリート：約1,400㎥、鋼材（鉄筋）：約260ｔ
⑺　工事実施形態　本工事における工事実施形態は下記のとおりとする。
①　本工事は、技術提案の指定項目において、「品質保持及び耐久性確保等に関する技術提案」項目に加えて、「ＩＣＴ活用等による生産性向上に資する技術提案」を求める指定項目とする試行対象工事である。
②　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。
③　本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価型（Ｓ型））の適用工事である。
④　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑤　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑥　本工事は、現場経験の少ない技術者の技術力向上を図るため、主任技術者又は監理技術者を専任で補助する技術者（以下「専任補助者」という。）を配置することができる試行工事である。
⑦　本工事は、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。
⑧　本工事は、地域外（遠隔地）からの建設資材等の調達に係る費用について、支払実績により設計変更を実施する試行工事である。
⑨　本工事は、「土木請負工事工事費積算基準」等により各種工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率（率分）及び現場管理費率にそれぞれの補正係数を乗じる対象工事である。
⑩　本工事は、余裕期間を設定した工事（フレックス方式）である。受注者は、余裕期間と実工期を合わせた全体工期内で、工事の始期及び終期を任意に設定することができる。なお、工事の始期は、特記仕様書に記載した発注者が見込んでいる余裕期間（日数）によらず設定することができる。また、終期についても全体工期内で設定することができる。
①工事（全体工期）：契約締結日の翌日から令和10年２月25日（工事完成期限）まで
②工事（全体工期）：契約締結日の翌日から令和９年12月17日（工事完成期限）まで
（ただし、①工事、②工事ともに令和８年４月１日までに工事の始期を設定すること。）
⑪　本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（相互の間隔が10㎞程度）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。